

#### 総括班：総合的研究手法による西アジア考古学（大沼克彦）

- ・ ビシュリ山系調査を推進・統括
- ・ 総括班会議と全体会議の開催（4回）
- ・ 研究発表会の開催（2回）
- ・ ニュースレターの刊行（4回）
- ・ 公開・非公開シンポジウムの開催（2回）
- ・ シリア考古庁訪問（2回）
- ・ 外国人研究者の招聘（2人）
- ・ 外部評価の実施（平成18年度終盤）
- ・ 年次報告書の作成

#### 計画研究：西アジア旧石器時代の行動進化と定住化プロセスの関係（佐藤宏之）

- ・ ビシュリ山系調査に合流
- ・ 韓国、中国、イギリス関連資料調査
- ・ 研究打ち合わせ会議、研究集会の実施

#### 計画研究：西アジア乾燥地帯への食料生産経済波及プロセスと集団形成（西秋良宏）

- ・ ビシュリ山系調査に合流
- ・ シリア、ハブール平原の調査
- ・ イラン、ザグロス高原産標本の調査

#### 計画研究：セム系遊牧部族の墓制に関する比較研究（藤井純夫）

- ・ 研究打ち合わせ会議の実施
- ・ ビシュリ山系調査に合流
- ・ ヨルダン遺跡調査
- ・ イエメン、レバノン、サウジアラビア踏査

#### 計画研究：西アジアにおける都市化過程の研究（常木晃）

- ・ ビシュリ山系調査に合流
- ・ 論文発表
- ・ 研究成果の発表

#### 計画研究：北メソポタミアにおけるアッシリア文明の総合的研究（沼本宏俊）

- ・ ビシュリ山系調査に合流
- ・ テル タバン遺跡発掘調査
- ・ 報告書の作成

- ・ ダマスカス博物館にて粘土板文書の解読

**計画研究：「シュメール文字文明」の成立と展開（前川和也）**

- ・ 合同研究会の実施（2回）
- ・ ビシュリ山系調査に合流
- ・ 英国大英博物館にて刊行作業

**計画研究：パレスチナにおける都市の発達と「セム」系民族の展開（月本昭男）**

- ・ テル レヘシュ遺跡発掘調査
- ・ 研究会の開催
- ・ 研究者招聘による意見交換（シリア調査に関連して）

**計画研究：環境地質学、環境化学、<sup>14</sup>C年代測定にもとづくユーフラテス河中流域の環境変遷史（星野光雄）**

- ・ ビシュリ山系調査に合流
- ・ 他の計画研究班との研究打ち合わせを実施

**計画研究：ユーフラテス河中流域とその周辺地域の住民に見られる形質の時代的变化（石田英実）**

- ・ ビシュリ山系調査に合流

**計画研究：西アジア先史時代から都市文明社会への生産基盤の変化に関する動物・植物考古学的研究（本郷一美）**

- ・ 研究成果の発表
- ・ 海外協同研究者を招聘しセミナーを開催

**計画研究：古代西アジア建築における組積技術の形態と系譜に関する研究（岡田保良）**

- ・ 研究集会（2回）
- ・ ビシュリ山系及びザグロス東山麓域（イラク以外）の踏査

**計画研究：オアシス都市パルミラにおけるビシュリ山系セム系部族文化の基層構造と再編（宮下佐江子）**

- ・ ビシュリ山系調査に合流

**計画研究：西アジアにおける考古遺跡のデータベース化の研究：衛星画像解析による探査法（松本健）**

- ビシュリ山系調査に合流
- ヨルダン、シリアの遺跡調査